



安佐中学校だより

校訓 自主 敬愛

11月号

安佐中学校ふれあい文化旬間を終えて

文化とは、人類が築き上げた知恵や芸術を伝え合い、交流することで発展してきたものです。

それは、交流し合い、発展させるものです。

11月の安佐中学校には、様々な文化が溢れていました。

9日（金）には、①組さん・演劇部・吹奏楽部のステージ発表、美術部・コンピュータ部・美術、国語等の教科の作品展示発表があり、日頃の活動や学習の成果が良く表れていました。

6日（火）には、安佐中の伝統行事の一つになっている『心を伝える』が行われ、学校中に

日に日に迫力を増す群読と美しさに磨きをかけたハーモニーが響いていました。多くの生徒がこの『心を伝える』を「安佐中の誇り」と言います。今年も、全校の800名近い生徒が一堂に会し、県内随一の音響施設である上野学園ホールで各クラスとも2か月近くの時間をかけて磨き上げた素晴らしい詩の群読と合唱を発表しました。多くの保護者や地域の皆様に御来場いただき、「真剣に取り組む姿は素晴らしかった。心を響かせる取り組みに感動しました。」などの感想をいただくとともに温かい拍手をいただき、心からお礼申し上げます。ありがとうございました。



校門の両脇のもみじが美しく紅葉しています。季節とともに、春は、爽やかな緑色、10月には黄緑からオレンジのきれいなコントラストを描き、今は、寒さの中、更に美しく真っ赤になりました。このもみじが紅葉するが如く、様々な経験が一人一人の成長につながることを願っています。



安佐中学校区 ふれあい活動推進協議会

「第13回 ふれあいコンサート」が行われました。

11月11日（日）、第13回ふれあいコンサートが本校体育館で行われました。

出演者と内容は、サムエル信愛こどもの園の園児さん・安東幼稚園の園児さんと保護者の皆さんの歌、シスターエコー、わ・お〜んの皆さんのコーラス、安東小学校3年生のダンス、毘沙門台小学校吹奏楽団、安佐中学校吹奏楽部、安古市高等学校吹奏楽部の皆さんの演奏でした。総勢550人の出演者と地域の方々との心温まる交流の場となりました。

吹奏楽部 マーチング全国大会 金賞 おめでとう！！

吹奏楽部が、11月18日（日）に大阪城ホールで行われた第25回全日本マーチングコンテストに3年連続10回目の出場を果たし、念願の金賞を受賞しました。

当日は、ホールいっぱい息の合った見事な演奏とダイナミックな動きを披露しました。部長の福原葵さんは、「過去2回の銀賞の末の結果で嬉しい。自分たちも毎日が本番の思いで努力を重ねてきた。しかし、先生や仲間や先輩や家族の支えがなければできなかった。感謝の気持ちでいっぱいです。」と、述べてくれました。

毎日の生活と練習が正に本番、日々、感謝！の成果です。